

令和3年度上越地域看護研究発表会演題募集要綱  
メインテーマ ～つなげよう！つながろう！上越の看護～

1 目的

上越地域の医療機関、施設、行政等に所属する看護職員が取り組んだ看護研究・実践報告等を通して、看護ケアの質の向上と地域ケア体制の充実を図る。

2 主催

新潟県上越地域振興局健康福祉環境部、新潟県立看護大学看護研究交流センター

3 研究発表会期日

令和3年10月2日（土）13時00分から15時50分まで（受付開始12時30分）

4 会場

新潟県立看護大学 第1・2ホール

5 演題申し込み方法

演題申込書を令和3年6月25日（金）までにメールで提出する。（必着）

提出先 新潟県立看護大学看護研究交流センター 丸山

メール：nirin@niigata-cn.ac.jp

6 抄録原稿提出方法

抄録原稿を令和3年7月28日（水）までにメールで提出する。（必着）

提出先 新潟県立看護大学看護研究交流センター 丸山

メール：nirin@niigata-cn.ac.jp

7 発表媒体提出方法

発表媒体を令和3年9月29日（水）までにメール又はUSB（郵送又は持参）で提出する（必着）

提出先 新潟県立看護大学看護研究交流センター 丸山

メール：nirin@niigata-cn.ac.jp

8 演題・抄録原稿提出等に関すること

（1）発表演題について

看護研究だけでなく、実践報告や取組紹介も可とする。

（2）発表形式

口演とする（PowerPointで発表媒体を使用）。発表時間は7分、討論時間は3分とする。なお、発表形式、発表時間、質疑時間及び発表場所等は演題数等により変更する場合があるため、演題申し込み後に発表者へ連絡することがある。

発表する場所は、会場での発表または所属等からのオンライン（Zoom）とする。

（3）抄録原稿

抄録原稿は指定様式（様式見本 別紙2）を使用する。

原稿上部の1段組に表題、発表者名（発表者氏名の頭に○印）、共同研究者名、所属施設名を記載する。本文は2段組とし、2,000字程度にまとめる。

原稿の構成は、【目的】【方法】【倫理的配慮】【結果】【考察】【文献】に添い、簡潔に記述する。なお、提出はデータ送付となる。既に研究発表されたものについても、上記の方法で抄録原稿を作成し、発表した学会等の名称・時期を記載する。

抄録原稿及び発表媒体は別紙3のチェックリストを用いてチェック後提出する。

#### (4) 発表媒体 (PowerPoint)

発表に使用する機材 (パソコン、プロジェクター、ポインター) は実行委員会が準備する。

オンライン発表者の動作確認は9月30日(木)、10月1日(金)の16時00分から実施する(発表者には事前に日程調整の連絡をする)。

発表データは、著作権および個人情報保護のために当日発表日の口演終了後に実行委員会が責任をもって消去する。

#### (5) 倫理的配慮

日本看護協会日本看護学会の研究における倫理的配慮とその記述方法の資料を参考に記述する。

#### (6) 利益相反

日本看護協会日本看護学会における利益相反に関する指針を参考に記述する。

#### (7) 感染対策について

- ・ 聴講は会場(新潟県立看護大学)もしくはオンライン(Zoom:リアルタイム, YouTube:オンデマンド)いずれも事前申込制とする。
- ・ 会場聴講の場合は、受付時に体温測定及び手指の消毒を行い、体調不良者の入場はできないものとする。
- ・ 会場内はマスク着用とする。
- ・ 聴講者と発表者の間にシールド板を設置する。

#### (8) 当日の配信、録画・撮影及びアーカイブ配信について

当日の発表会の内容は参加申込者に対し Zoom の URL を配付し視聴できるものとする。

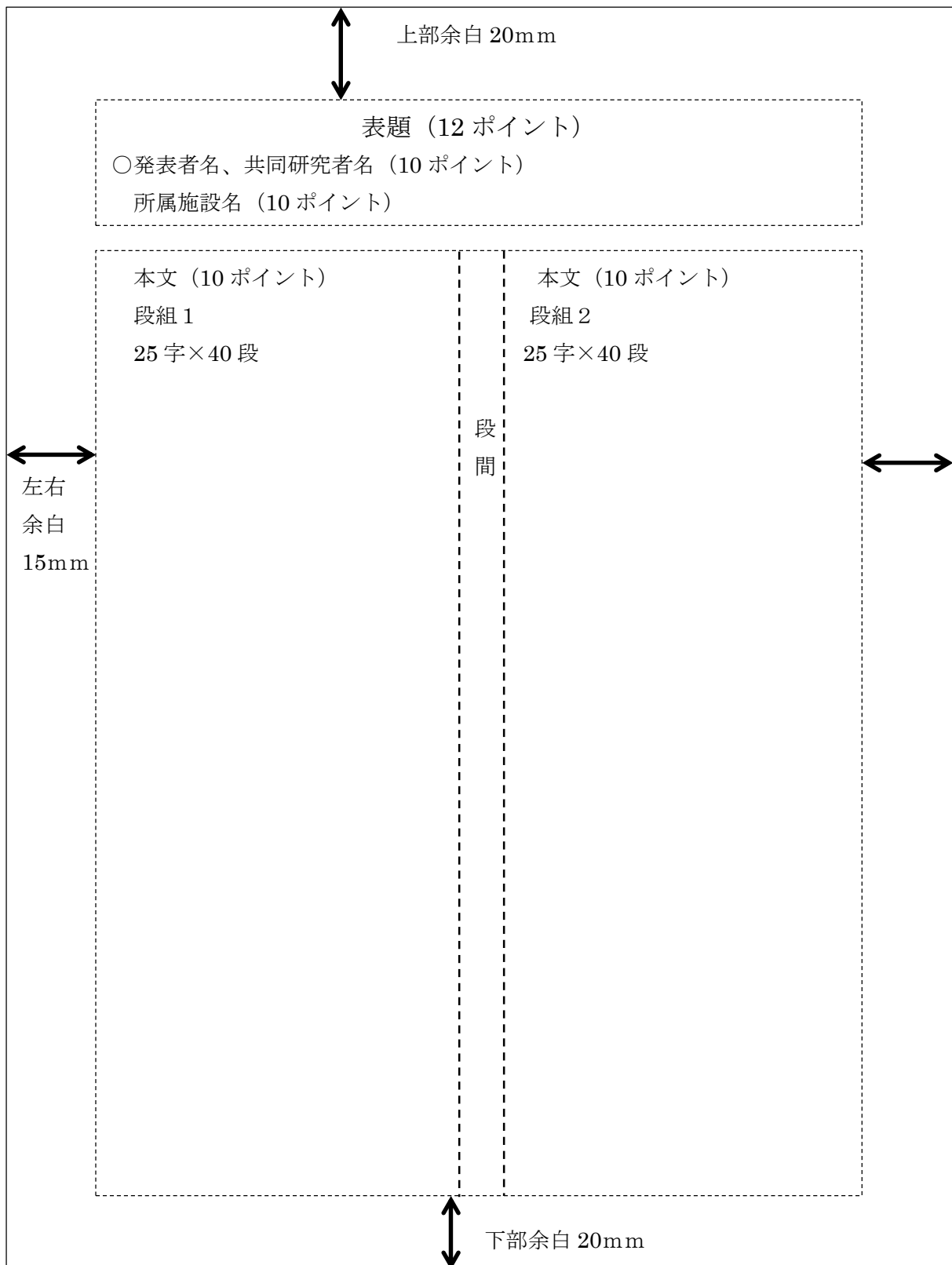
実行委員会が録画し、発表会后1週間程度アーカイブ配信をする。実行委員会以外の録画、録音、撮影及びスクリーンショット等の記録は固く禁ずる。

#### (9) その他

- ・ 発表順・発表時間等の詳細については実行委員で検討し、発表者に連絡する。  
なお、発表者(研究代表者、当日の演者)は、新潟県立看護大学どこでもカレッジプロジェクト(通称どこカレ:遠隔授業システム)への登録が必要となる。発表に関する更新情報、リアルタイム・オンデマンドコンテンツ情報提供に必要となる。後日、登録用紙を郵送するので、返送し登録完了後、発表会当日までに必ずアクセスをして確認しておくこと。
- ・ 発表及び聴講は会場又はオンライン(Zoom)配信の選択制とする。(別途通知する)



# 抄 録 原 稿 見 本



## チ ャ ッ ク リ ス ト

<b>(1) 倫理的配慮について</b>	
必要な倫理的配慮について記載をしていますか ※研究実施に際し行った倫理的配慮については記載する必要があります。	
「当院」「当病棟」等の記載をしていませんか ※研究フィールドの特定につながるため、記載してはいけません。氏名や県名等をイニシャルで記載していませんか ※研究対象者の特定につながるため、記載してはいけません。(例:「佐藤氏」→×「S氏」○「A氏」、「神奈川県」→×「K県」○「A県」)	
病歴や経過などの日付を特定できる記載にしていませんか ※研究対象者の特定につながるため、記載してはいけません。	
患者氏名、住所、診療 ID 等の情報を記載していませんか ※研究対象者の特定につながるため、記載してはいけません	
<b>(2) 許諾について</b>	
許諾が必要な尺度等を使用した場合、使用許諾は得られていますか ※許諾を得ていない尺度等は、使用できません。	
許諾が必要な登録商標物の使用許諾は得られていますか ※許諾を得ていない登録商標物は、使用できません。	
登録商標物に®マークを付けていますか ※登録商標物に®マークを付けないで記載してはいけません。	
<b>(3) 抄録本文について</b>	
表題・副題は合わせて全角 60 字以内ですか	
抄録本文へ筆頭研究者名、所属等を記載していませんか ※抄録選考に不要な情報は記載してはいけません。	
「項目立て」は【目的】【方法】【倫理的配慮】【結果】【考察】【文献】の6項目と なっていますか ※決められた 6 項目以外の「項目立て」は使用できません。 ※「項目立て」以外で墨付き括弧【】を使用できません。	
誤字・脱字はありませんか ※提出された内容がそのまま抄録となります。確認してください	
<b>(4) 利益相反について</b>	
発表時のタイトルスライドの次のスライドにて利益相反の有無を明記していますか ※利益相反がある場合の記載例:本演題発表に関連して、過去1年間に△△社から研究者所属の看護部への委託研究費・奨学寄付金などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けている。 ※利益相反がない場合の記載例:本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業はない。	

参考: (1)~(3) 第 52 回 (2021 年度) 日本看護学会学術集会 演題登録要綱

(4) 研究における倫理的配慮とその記述方法 日本看護学会